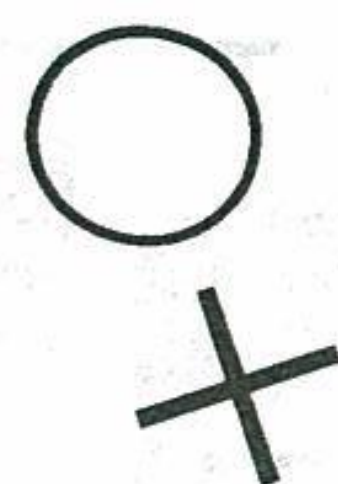




# 日本国憲法クイズ！ウソはどれ？



Q 1 日本国憲法は、GHQ (アメリカ占領軍) と日本政府が話し合って決めたもの。

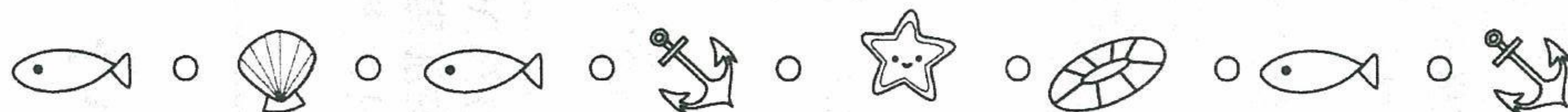
Q 2 日本国憲法では、日本の平和と国民の安全は、周辺国を信用することで維持することになっている。

Q 3 Q2の内容を保障すべく、万一周辺国に裏切られ侵略を受けた場合、国民の生命や財産は、国及び政府が責任を持って守ることが定められている。

Q 4 災害時、国民を守るための適切な対処法は定められていない。

Q 5 国民の生活や命に関わる重大な政策は、必ず国民に情報開示し、主権者たる国民大多数の意に沿うことが定められている。

Q 6 「良心」の自由を侵してはならないと定められている。



答え：Q 1、Q 3、Q 5がウソでした。

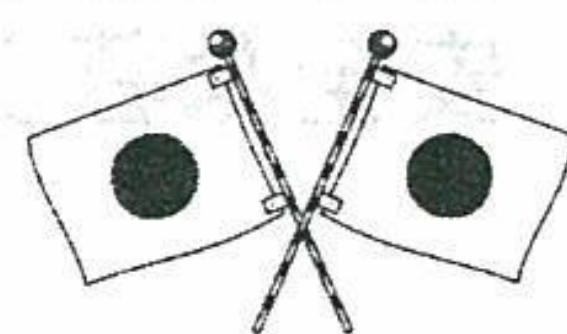
どうですか？

なかなか怖い憲法でしょ？

安全に暮らし、生命を脅かされない「権利」が保障されているだけで、安全な暮らしと生命を守ってくれるわけではないのです。



# 明治憲法（大日本帝国憲法）クイズ！ウソはどれ？



問一

主権は天皇にあり、憲法も法律も、  
天皇の意思で変更することができると  
定められている。

問二

天皇が命令を発令できるのは、  
公共の安寧と秩序の保持のため、  
及び国民の幸福を増進する時であると  
定められている。

問三

この憲法は、明治天皇がアジアを征服し、  
統一するために作った。

問四

日本国民には、  
言論・著作・印行・集会  
及び結社の自由は保障されていない。

問五

侵略戦争を断行していたので、  
軍事力を重視し、軍隊に関する事項が  
優先して定められている。

問六

天皇は全ての統治権を総攬しているが、  
憲法の条規によってその統治権を  
行使しなければならぬと定められている。



答え・問一、三、四、五がウソでした。

日本国憲法で定められている国民の権利や自由は、  
常識や道徳に反しない限り、

大日本帝国憲法でも定められていました。

常識や道徳については教育勅語をご参照ください。

軍事国家どころか、親孝行して、夫婦や兄弟姉妹は仲良く、  
友達は信じあい、一生懸命勉強し、働き、法律を守り、  
人格を磨いて、社会に貢献できる人になりましたよ、  
日本人はずっとそうやって良い国を作ってきたのですよ、  
という、道徳的なことが書かれています。

真正護憲論

國體護持塾

で検索！



# 占領憲法が日本を滅ぼす！？

戦後の日本は自分の地位や利権のために、米国にシッポを振る政治家ばかり。  
国民よりも、自分の地位や利権が大事。  
戦前には、日本のために政治をしていた政治家が圧倒的に多かったのに。  
国民も同じく、戦前は日本を愛し、守ろうとする国民が多かったのに。  
なぜ、今は国を思う人が減ってしまったのでしょうか？

それは、日本国憲法に原因があるのです。

そもそも日本国憲法が出来た過程を、皆さんはご存知でしょうか？

これは、当時日本を占領していたGHQが起草したものを  
日本語訳したものです。  
更に、米国に対する批判や憲法の草案を米国が作ったことなど、  
都合の悪いことはすべて隠蔽。  
民定憲法、国民の総意のもとにできた平和憲法などというのは、  
大嘘なのです。

占領憲法の内容は、読んだ方はご存知でしょう、  
日本の反省文のようなものです。  
米国は、白人に植民地にされ、迫害されていたアジアを解放に導いた  
日本をとてども邪魔に思っていました。  
列の湾岸戦争、あれは米国が自作自演で世論を誘導し、  
それを広告会社が後押しして勃発したというのは  
テレビで観た方もいらっしゃるのではないのでしょうか。  
あれと同じく、米国は日本を経済的に追い詰め、  
焦退窮まった日本に真珠湾を攻撃させて大東亜戦争を勃発させました。

そして、日本が降伏したのを知らぬふりで、  
原子爆弾を二発も投下したのです。

米国のその行為は、重大な戦争犯罪です。  
それを正当化させるため、原爆を投下しなければならないほど、  
日本は極悪非道の国家でなくてはならなかったのです。

その米国が日本のために、まともな憲法を作るはずがありません。  
占領憲法は、交戦権を認めない、基本的人権の尊重、国民主権…  
素晴らしい憲法だ=GHQ万歳、米国万歳というものです。

兵士ではなく、一般の非戦闘員である日本人が暮らしていた生活の場に  
原爆を落とし、日本人を大量虐殺した  
米国の言いなりになった憲法なのです。

そもそも、占領憲法がそんなに素晴らしい憲法なら  
米国が施行しているでしょう。  
占領憲法は個人主義推進文書であり、国を滅ぼす国民を育てるのです。



パール判事

昭和21年(1946年)の極東国際軍事裁判、  
いわゆる東京裁判において、インド代表判事  
として選出されたパール判事。彼は、  
「裁判の方向性があらかじめ決定づけられており、  
判決ありきの茶番劇である」  
との主旨でこの裁判そのものを批判し、  
被告の全員無罪を主張した唯一の人です。

しかしそれは、決して日本への同情などではなく、  
あくまでも「法の下での正義」に照らして  
導き出された無罪判決だったのです。  
その判決書は英文1212ページにも及ぶ膨大な  
ものでしたが、日本有罪が多数派を占める  
法廷で読み上げられる事は無く、また、  
当時GHQによる言論統制を受けていた日本人に  
知らされる事もありませんでした。

このGHQによる言論統制は、ポツダム宣言にも  
占領基本法にも違反した実に悪質な物でした。  
そして、言論と思想が統制された異常な占領状態  
中で制定された「日本国憲法」は、「憲法」と  
呼ばれてはいますが、実際は占領国側に都合のい  
ただの「講和条約」に過ぎません。

## だから見てください、今の日本を。

「竹島が韓国に不法占拠されている」



「自分には関係ない」

「中国が沖縄を占領しようとしている」



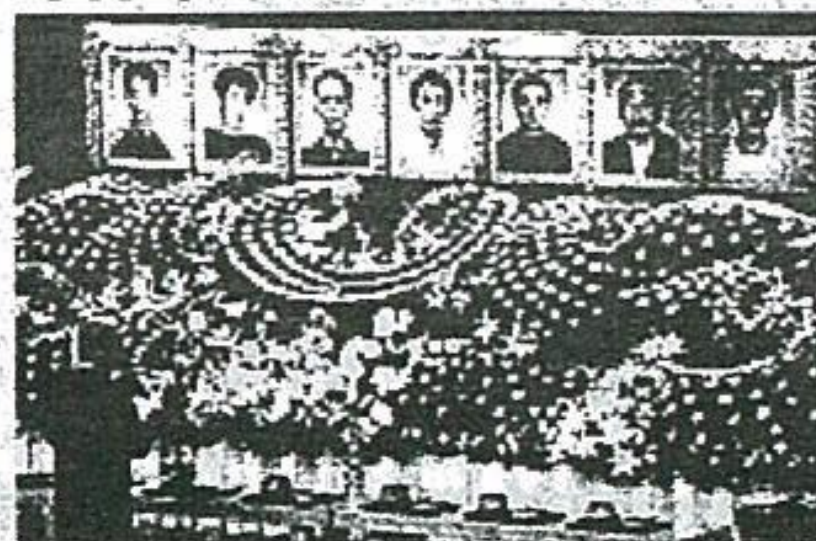
「自分には関係ない」

「拉致被害者を取り戻せない」



「自分には関係ない」

「九州の漁船が韓国の船に沈められ、漁師が亡くなった」



「自分には関係ない」

※平成15年(2003年)7月2日未明、福岡県沖・玄界灘で  
巻き網漁船・第18光洋丸が韓国の貨物船に衝突され、  
1名死亡、6名行方不明という大きな被害を受けた。  
しかし、韓国側は救助をせずにその場を離脱しようとしたうえ、  
事故後韓国側からの謝罪等は一切なされていない。  
また、なぜか日本のマスコミもこの事件を大きく報道する事は無かった。



# 憲法とは、その国の姿勢であり、歴史であり、国体なのです。 国民のための憲法から、国民のための法律が生まれるのです。

国民が主権を行使して選んだ政治家、政党。  
現与党である民主党も、この国民主権の産物なのです。  
しかし、民主党を解散に追い込めない主権者…国民主権ってなんなのでしょうね？



中国当局により拘束されるチベット族の青年。  
チベット族の男性は不当に拘束されるだけでなく、  
拷問の末惨殺される事も少なくない。一方チベット族の女性は  
漢民族である中国人男性との間に無理矢理子供をつくらされ、  
チベット族の子孫を残せないように迫害・弾圧されている。

一生懸命働いて税金を納め、年金保険料を納め、  
そのお金を生活保護目当てに来る中国人や韓国人に使われ、  
政府もまた中国や韓国に貢ぎ、そのお金で中国はチベットで  
虐殺を繰り返し、砲撃の照準を日本に合わせ、軍事力を強化し、  
尖閣や沖縄を狙う。



韓国は竹島の実行支配を強めようとし、  
反日教育に力を入れる。  
韓流ファンの皆さん、韓国は親日罪がある  
徹底した反日国なのですよ。  
それも「自分には関係ない」ですか？

平成17年(2005年)の「日韓友好年」に  
日の丸を踏みつけて歩く韓国の国会議員。  
そして、韓国の子供達が描いた  
日の丸を引き裂き、踏みつける絵。

さて、長々と書きましたが、この日本国憲法とかいうモノ…これ、実は無効なんです。  
憲法として無効、講和条約にすぎないシロモノです。

日本の現存する憲法は、大日本帝国憲法（明治憲法）です。  
理由はいくつかあります。

ハーグ陸戦条約で、相手国の憲法をいじってはいけなと定められていますし、  
サンフランシスコ講和条約を締結するには、交戦権のある明治憲法でないと成立しないからです。

明治憲法は、反日勢力が声高に叫ぶような軍事力重視、天皇に主権があり、国民は天皇の言いなり…  
なんていう憲法ではありません。  
そもそも、天皇に主権はありません。  
日本は、万世一系の天皇を戴き、二千六百七十二年の皇統を守ってきました。  
天皇は国民を「臣民」と呼ばれ、「宝物」とであるとされています。  
米国は天皇と日本国民の絆、親愛の情を非常に恐れ、天皇と国民の間を引き裂いたのです。

このままいけば、日本はチベットの二の舞になるでしょう。  
あなたの家族を、あなた一人で守れますか？  
この国難にこそ、この諸悪の根源である日本国憲法の無効を私達が認め、宣言し、  
明治憲法を現代にふさわしいものに改定しましょう。  
そして本当の意味で日本の主権を回復し、  
昔より素晴らしい国にして私達の子供に、孫に、伝えていきましょう。

検索⇒ 國體護持塾 南出喜久治 真正護憲論 新無効論 明治憲法

検索⇒ 通州事件 朝鮮進駐軍 韓国民潭の正体 朝鮮総連の正体

臣民有志 <憂国 大和魂> 一同



## けんむの会 兵庫 第二回講演会のご案内

### テーマ：真正護憲論（新無効論）入門 2

真正護憲論について更に詳しく、有効論（改憲論）への批判、  
いわゆる旧無効論の問題点などを憲法の初心者でも分かるように簡単に解説

日時：8月26日（日） 開場 13時40分 講演 14時～16時（予定）

講師：けんむの会兵庫支部長 細戈千足國の茶々丸  
（ブログ『大日本帝國憲法入門』執筆者）

会場：兵庫勤労市民センター 会議室1・2（予定）（神戸市兵庫区）  
JR兵庫駅北側1分（横断歩道橋を利用して下さい）  
神戸高速鉄道大開駅南へ徒歩5分  
市営地下鉄上沢駅南へ徒歩10分  
市バス4・8・9の各系統兵庫駅前下車

入場料：無料



※ やむを得ず満席となった場合は、真に残念ながら、後から来られた方には入場をお断りさせて頂くことになりますので、メールにて申込をされた方が確実です。→ [chachamaru333@gmail.com](mailto:chachamaru333@gmail.com)

メールには8月26日の講演会への出席の旨を明記し、氏名をご記入下さい。

なお、講演会の後には懇親会を計画しておりますので、出席される方はその旨もメールにて明記下さい。

当日は衆議院への占領典憲無効確認決議請願署名も行っておりますので、何卒ご協力下さい。